

教育研究審議会議事録

第4回公立大学法人宮城大学教育研究審議会（平成21年6月定例会）	
開催日時	平成21年6月17日（水）14時30分～18時30分
開催場所	大和キャンパス本部棟4階 応接会議室
出席者	馬渡，白石，保理，武田，金子，桑名，大泉，池戸，鈴木，徳永（恵），山田，三石，西川，真覚，梶，蒔苗，柳村，加藤，坂本（20名中19名出席）
欠席者	吉田
委員以外の出席者	徳永（幸）教授
事務局	小林，中村，新妻，真山，諸星，菅原
議事概要	<p>1 教育研究審議会議事録について</p> <p>（1）第3回審議会議事録の確認について 一部修正の上、全会一致で承認された。 「2 審議事項の（1）看護学研究科博士課程の設置申請について」の3行目を以下のとおり修正。 正）教員<u>の</u>確保 誤）教員<u>を</u>確保</p> <p>（2）第4回審議会議事録署名人の指名について 議事録署名人に金子委員が指名された。</p> <p>2 審議事項</p> <p>（1）中期計画・年度計画進行管理について 資料1・2・3 理事長より、資料1・2に基づき、中期計画及び年度計画の概要が説明された。 資料3の進行管理表については、各項目ごとに責任者・責任組織を決め、中期計画については年1回、年度計画については年2回、進行状況の報告をもらい、理事長室でチェックする旨説明された。 委員から、計画実施のための経費について質問があり、理事長より、それぞれの組織等の予算で対応できない場合は、理事会で検討・決定する旨説明があった。 「第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」の1の（1）のト「教職員がそれぞれの専門性を発揮するとともに、一体となって業務運営の効率化を図る。」の責任者・責任組織の欄を以下のとおり修正し、全会一致で承認された。 修正前（事務部長）→ 修正後（<u>人事労務担当理事・事務部長</u>）</p> <p>（2）満足度調査結果と対応について 資料4 理事長より、看護学部の回収率6.4%は、集計に使用できる数字ではなく、学生のニーズを把握する上では、相当のダメージを受けた。不満が30%以上の項目については、対応策を示したので、本日の委員会で承認を受けた後公表する旨説明された。 委員から、不満の多い項目について、不満内容等について意見があり、内容の調査や具体的な対応策等を理事長室、学生生活委員会等でそれぞれ検討していくこととし、今回示された対応策については、全会一致で承認された。</p> <p>（3）特任教員の取扱いに関する要綱の改正及び研究科教授会通則の一部改正について 資料5・6・7</p>

教育研究審議会議事録

理事長より、資料5・6・7に基づき、それぞれの改正案が説明された。

委員から、資料5の要綱改正案第2の「研究科運営」とは、教授会への参加のことか、学部運営は入らないのか質問があり、研究科運営は、当然に研究科教授会への参加を含み、学部教授会への参加については、学部教授会通則に規定が設けられている旨回答された。

特任教員の取扱いに関する要綱については、第5の「各学部」の表現を、研究科について明確になるよう修文することとされた上で、原案どおり承認された。

研究科教授会通則については、委員から、改正案では非常勤講師も教授会の構成員となってしまうのではないかと質問があり、非常勤講師は入らない旨回答され、原案どおり承認された。

(4) 大学教育推進事業について 資料8・9

理事長及び理事長室員である事業構想学部の徳永教授より、資料8・9に基づき、理事長室で検討されてきた大学教育推進プログラムについて、5月28日に申請したこと、申請状況、前回の当審議会で説明した内容から変更になった点について、説明された。

委員から、予算計画について質問があり、教務システムとの統合のためのシステム改良を含んでいる旨回答された。

申請については、前回の審議会で承認済みであり、内容についても全会一致で承認された。

(5) 教員免許状更新講習について 資料10

真覚委員より、資料10に基づき、講習の実施内容について説明された。

また、最少実施人数（10名程度）の設定については、受講期限等もあり配慮は要するが、事前の周知徹底で可能であることを文部科学省に確認済みであることも併せて説明された。

案のとおり実施することについて、全会一致で承認された。

3 報告事項

(1) 学長報告

①第4回・第5回理事会について 報告資料1

5月27日に第4回（定例会）、6月3日に第5回（臨時会）理事会が開催され、報告資料1の議事について、いずれも原案どおりに議決された旨報告された。

②公立大学法人宮城大学評価委員会について 報告資料2

6月3日に県庁で開催され、報告資料2の報告事項・審議事項について、異議等なく承認・認可された旨報告された。

③評価委員会について 報告資料3

報告資料3のとおり、本日の評価委員会で組織評価結果と対応について原案どおり承認された旨報告された。

なお、評価結果と対応について、看護学部長と理事との話し合いを行う旨、説明があった。

④新型インフルエンザ危機対策本部会議について 報告資料4

6月9日に新型インフルエンザ危機対策本部会議が開催され、報告資料4のとおり出張・旅行等の禁止措置と自宅待機措置を解除した旨報告された。

⑤学習奨励基金について 報告資料5

1年生の保護者から4、520千円の寄附金が集まった旨報告された。

なお、基金キックオフ教職員集会については、6月24日を考えていたが延期する方向で検討中である旨説明があった。

教育研究審議会議事録

(2) 教授会審議状況報告について

①食産業学部（池戸学部長）

報告資料6

6月3日に臨時の食産業学部教授会を開催したこと、及びその内容が報告された。

②食産業学研究科（鈴木研究科長）

報告資料7

6月3日に臨時の食産業学研究科教授会を開催したこと、及びその内容が報告された。

なお、各教授会の議事録の公表が遅れがちなので、議事録の確認を次回の教授会ではなく運営会議で確認してはどうかと意見があり、そのように実施することとされた。

(3) 学内委員会等報告について

①学務入試委員会（武田委員長）

報告資料8

5月27日に学務入試委員会を開催し、授業評価項目の統一、平成21年度のFDテーマと講師等について検討した旨報告された。今年のFDの全体会の講師は、立命館大学の安岡教授とし、全体会を8月4日から8月5日に変更した旨報告された。

②学生生活委員会（徳永学生部長）

報告資料9

学生生活委員会は開催していないが、報告資料9により今年度の内定状況が報告された。事業構想学部の状況については、キャリア開発室長からのコメントが報告された。

次回からは、食産業学部の状況（石田副室長のコメント等）も含めて報告するよう意見があった。

③研究委員会（金子委員長）

報告資料10

5月27日に研究委員会を開催し、国際学会等発表旅費審査等を行い、すべてを承認した旨報告された。

④共通教育運営委員会（武田委員長）

報告資料11

6月10日に共通教育運営委員会を開催し、英語教員人事に係る選考委員の選出を行ったほか、FDのテーマ、授業評価の実施方法等について協議したことが報告された。

⑤総合情報センター運営委員会（山田委員長）

報告資料12

本日、総合情報センター運営委員会を開催し、年間業務予定、図書館関係・情報関係について協議したことが報告された。

また、研究費購入図書について、翌日に教員へ戻すことが困難な状況であることが報告され、制度の運用について検討することとされた。

⑥国際センター運営委員会（三石委員長）

報告資料13

5月27日に国際センター運営委員会を開催し、ロイヤル・メルボルン工科大学との合同ミニ・シンポジウム、高校生スピーチコンテスト募集要項等について協議したことが報告された。

また、ピルカンマ応用科学大学から客員研究員の受入れの打診があり、事業構想学部、国際センター、看護学部でそれぞれ1名ずつの受入れについて検討中であることが報告された。

また、第3回の議事録について、6月10日、9月7日のシンポジウムはそれぞれ共催、主催である旨、訂正の発言があった。

⑦地域連携センター運営委員会

報告資料14

6月16日に地域連携センター運営委員会を開催し、各種事業、シンポジウム、自治体等との連携について協議したこと、9月に交流棟2階厨房改修工事が行われることが報告された。

⑧その他

※ なし

教育研究審議会議事録

この議事録は、公立大学法人宮城大学第4回教育研究審議会議事録である。

平成21年 7月15日

公立大学法人宮城大学教育研究審議会 議長 馬 渡 尚 憲

議事録署名人 金 子 孝 一